

風まち・潮まち・港町

御待ち館

# ゆたかまち通り 御手洗通り

●巻頭インタビュー 2

御手洗の算盤名人  
明地美代子さん

●潮待ち館オープン 5  
誰がいつ訪れても、  
ふるさとの魅力を  
実感できる場所に。

●ゆたかまち句集 7

●御手洗ものがたり 8

大正初期・御手洗の賑わい

●ゆたかまちの味じまん 9

久比の油揚げ[浜本豆腐]

●なんでも伝言板 10



豊町商工会





# みたらし通信

2000.10. No.6

平成8年よりふるさと御手洗の情報を発信してまいりました「みたらし通信」。今回から「みたらし通志」と名前が変わり、サイズも大きく、内容も御手洗はもとより、広く町内の魅力を紹介できるよう、パワーアップをかりました。これからもコツコツ地域の情報をみなさまのお手元にお届けしていきます。よろしく御願いいたします。（農町商工会会長 村尾征之）



(上写真)久比の浜本豆腐の浜本源太・ヨシエさんご夫妻。(中写真)御手洗にオーブンした潮待ち館。(下写真)取材スタッフの要望に応え、三味線で御手洗節を弾く今崎館長。

## 〔表紙の写真〕

「私達がご案内します。みなさん気軽に寄ってください。」潮待ち館スタッフの3人。右から秋光史子さん、今崎仙也館長、多武保裕美さん。



御手洗の算盤名人

明地美代子さん（78歳）

# みんなで勝ち取った優勝旗。

昭和10年、御手洗尋常高等小学校が県下小学児童珠算競技大会で優勝した時の記念写真。右端が明地美代子さん。御手洗尋常高等小学校（現ふるさと学園）にて。背景、左は御真影保安庫。

昭和10年代の御手洗小学生、どんな子供時代を過ごしたの?



仕事で愛用した算盤。

# 遊びも算盤も、めいっぱい楽しんだ少女時代。



半世紀を経てもきれいで保管されているメダル。

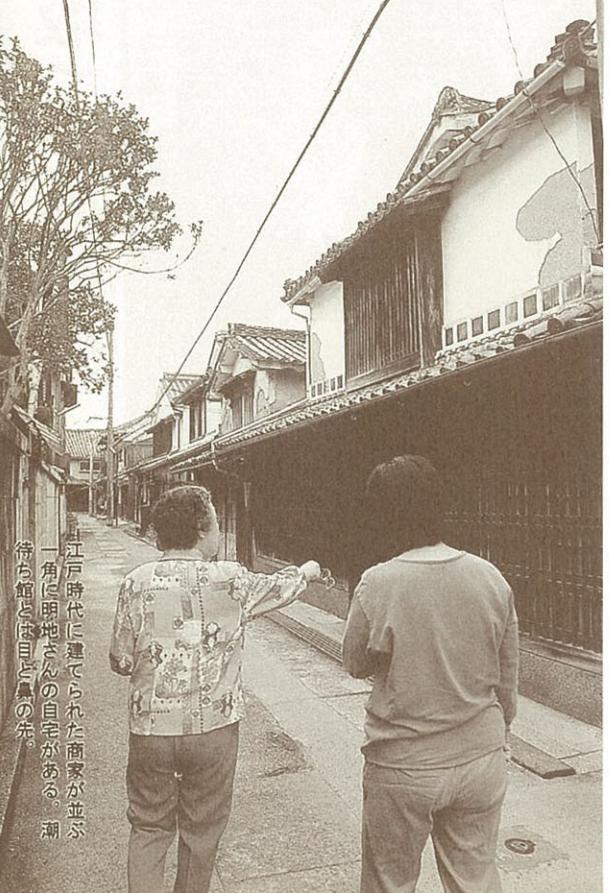
## 珠算上手の美人姉妹

上は二段をとった時の賞状。下は珠算大会で優勝した時の記念写真。  
後列中央が明地さん。昭和10年頃。



「祖父が作ってくれた」という箱の蓋を開けると、珠算の賞状やメダル、御手洗の小学生の活躍を伝える当時の新聞記事がたくさん出てきた。

御手洗は江戸時代から商業の町として栄えたせいか昔から教育熱心な土地柄で、中でも珠算では各地の大会で御手洗の小学生が優秀な成績を残してきた記録がある。御手洗の明地多美子さん、美代子さんは小学生時代から姉妹揃って珠算の名手。姉の多美子さんは御手洗で初めて珠算初段を取った人。妹の美代子さんも昭和10年、高等科2年、数えて15歳の時に二段をとった。今回、できたてホヤホヤの潮待ち館で明地美代子さんにお会いした。姉妹揃って優秀な成績というからは、さぞやお母さんは教育熱心な方だったのだろうか? 「いえいえ、母は算盤のこととか、全くそういうことは言いませんでした。私も姉も算盤は学校で習つただけで、家では一切しませんでした。その代わり学校か先生の家で、放課後毎日1時間くらい練習しました。先生が練習を強制するのではなく、生徒で当番を決



江戸時代に建てられた商家が並ぶ一角に明地さんの自宅がある。潮待ち館とは目と鼻の先。



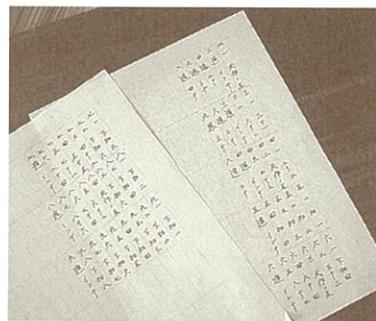
「算盤ができたから、仕事ができた  
ようなもの」と愛用の算盤を手に。

「友達といつも遊んでいた所はケボ（後の防空監視所、現歴史の見える丘公園）で草滑り。草がぼぼーでシャーッと滑れた。雨が降つたら学校の廊下でおじやみ。あの頃の女の子はみんな自分でおじやみを作つてました。おはじきはデベソと言つてました。町に電柱がたくさんあつたから、それで陣取りしたり。男の子も女の子も一緒になつて遊んだ。」古い写真を見ながら、子供の頃の話に花が咲く。潮待ち館で明地さんと話していくと、とても得した気分になつた。

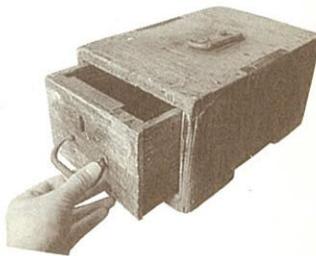
初対面でも親しく話をさせてもらえる喜び、知らない時代のことを生の声で教えてもらえる喜び。最後に、御手洗は暮らしやすい町ですかと尋ねたら、「私はここしか知らないから。でも静かでいい町です」と笑つて答えてくださいました。



学校を卒業後、明地さんは算盤の腕をかわって現在の農協に就職し、定年まで勤めあげた。



明地さんが習った算盤割り算の計算式。「ニッチンインジュウ」（物事がうまく落ち着く）の意味はこの計算式に由来。



めてストップウォッチを持つて全部自分達で自主的にやつてました。お正月や祭りの日は休みですが、宿題が出た。1日練習を休むと腕が落ちるのを感じていました。学校の勉強は算術が一番好きで、難しい問題を出されると嬉しかったですね（笑）。

「

飄々とした語り口からすると、どうやら明地さんは算術が大好きな女の子で、ゲーム感覚で算術の問題や珠算に挑戦していたのではないかと想像する。では、当時の小学生はどんな遊びをしていたのだろう？

大東寺 60m  
 船宿 113m  
 住吉神社 118m  
 ふるさと学園 243m  
 満舟寺 150m  
 常盤町とおり 168m  
 潮待ち館 45m  
 往復 188m  
 上り 約20分  
 千砂子波止  
 歴史の見える丘公園  
 坂道ですが、時間があれば  
 上がることをおすすめします

徒歩 1時間~1時間30分  
 ガイド 1時間30分~2時間  
 \* いずれも「歴史の見える丘公園」  
 に上がらない場合



潮待ち館が2000年7月19日（水）  
御手洗にオープンしました！



2000年夏、御手洗常磐通りの一角に誕生した潮待ち館・観光交流センター。  
開館は9時~17時、休館は正月のみ（現在のところ）。TEL08466-7-2278



お菓子、おつまみ、ジャム、ポン酢などの加工品、  
大長みかんや贈答用の詰め合わせなど通販もある。



重伝建の事務所には、いつも必ず誰かいるので、いつ訪れても安心。



潮待ち館



潮待ち館 180m 天満宮 55m 金子邸 18m 若胡子屋跡 78m 松浦時計店 45m 乙女座跡 75m 七卿落遺跡 133m 鞆田邸 なまこ壁の家



今後の抱負、アイデアがポンポン飛び交う潮待ち館スタッフ。右から今崎館長、秋光史子（ひさこ）さん、多武保裕美さん。潮待ち館休憩室にて。



1時間毎にポンポンと時を告げる130年前に作られた掛け時計。音までレトロ。これも寄贈の品。



オープンから8月末日現在まで延べ643人の観光客が訪れている。

今年7月、御手洗町並み保存地区の一角に、江戸時代の材木商家を改築して潮待ち館・観光交流センターがオープンした。観光パンフレットや地図を常備し、観光客への道案内、ボランティアガイドの受付、特産品の販売などをする。1階入ってすぐは重伝建を考える会事務所と豊町の特産品販売コーナー。奥には休憩室とトイレ。地域の人々からの寄贈による古い生活道具や美術品の展示もある。大きな改装工事は町内のプロの大工さんに頼んだが、机、いす、食器などの調度類は全て地域の方からの寄贈で完成した。観光客の対応をするスタッフ3人もボランティア。まさに住民の手作りで生まれた観光交流空間。

「観光情報やお土産を求めて来られる観光客だけでなく、地域の方がちよつと立ち寄つておしゃべりしていくことがあります。ゆくゆくは2階を改装して、三味線教室などできたらいいなあと夢を描いています。ここが町の歴史や地域の伝統文化を、次の世代や島外に伝える拠点になりたいなと思います。そのためにも、町内のみなさんにはどんどん気軽に遊びに来ていただきたい。」と今崎館長。世代を問わず、地域を問わず、潮待ち館はいつでも誰に対しても扉を開いて待っている。

今年7月、御手洗町並み保存地区の一角に、江戸時代の材木商家を改築して潮待ち館・観光交流センターがオープンした。観光パンフレットや地図を常備し、観光客への道案内、ボランティアガイドの受付、特産品の販売などをする。1階入ってすぐは重伝建を考える会事務所と豊町の特産品販売コーナー。奥には休憩室とトイレ。地域の人々からの寄贈による古い生活道具や美術品の展示もある。大きな改装工事は町内のプロの大工さんに頼んだが、机、いす、食器などの調度類は全て地域の方からの寄贈で完成した。観光客の対応をするスタッフ3人もボランティア。まさに住民の手作りで生まれた観光交流空間。

## 手作りの観光交流センター

# ゆたかまち句集

領きつ次の風待つ枯葎

禁猟区信じて狸撃たれたる

島狭めくる十トン車蜜柑季

熟柿照るほとり空氣の甘からん

島裾に残る一畝の芋嵐

菊酒へ尚一片を散らしけり

島住みも六十年の菊を焚く

俳句・和歌を募集中!

みなさまからの俳句、和歌を常時募集しています。

豊町に限らず、テーマは自由。

たくさんの投稿をお待ちしております。

[あて先]

〒734-0302 広島県豊田郡豊町御手洗商工会

「ゆたかまち句集」係まで



「豊町史資料編」に見る

## 大正初期・御手洗の賑わい

### 商工会の結成と豊田銀行の開設

大正十年の御手洗町民の就業形態を調べてみると、二八三戸のうち一四六戸が商業をしていた

模様が次のような記述として残っている。

ことが分かる。このうちの六十余名が団結し、大正二年末「御手洗商工会」を結成している。手洗商工会として、翌三年一月一日と二日それを記念して大売出しをした。この二日間に二十銭以上買いたい物したお客様には、その金額に応じて抽選券を渡し、くじ引きをさせている。

その景品としては、嫁入り筆

箋・玄米・柱時計などが出され

ていて、商工会にかける意気込

みが伝わってくるようである。

また、この前年に豊田銀行御手

洗代理店が開設されているのだ

が、このときの開店披露が、隆

法寺（若胡子屋跡、現在の御手

洗会館）で行われていて、その

（前略）夫ヨリ頃杯ヲ開始ス。暫クシテ金子局長ノ发声ニテ豊田銀行御手洗代理店ノ万歳ヲ三唱ス。勺取ニハ芸子十余名ニ素人婦五六名アリテ酒ノ配置及熱燶ノ送達ニ注意シ万端行届サル所ナシ、呑客ハミナ十式分ノ歎ヲ尽シ足下ブラブラ満醉ニシテ退散セシハ午后七時頃ナリキ。

カラオケこそなかつただろうが、手拍子や三味線によつて唄も歌われたであろうし、踊りも出了であろう。大正から昭和にかけて御手洗が歓楽地として最後の賑わいを見せた時代である。（長濱要悟）



大正から昭和の始め、御手洗の商売屋が年賀のあいさつにお得意様に配ったと云われる「引札」。





# みたらし“や”ん“ゆ”も”伝言板

商工会員ご紹介

「うちの油揚げは中にもちゃんと豆腐が入ってる」。これで1枚90円は安い！



久比小学校の東側、浜本豆腐の前にさしかかると、フワーンと豆乳の香りがした。

久比の浜本豆腐ではもん、絹ごし、油揚げの3種類が毎日作られている。特に油揚げはファンも多々、帰郷した時のお土産にと一度に100枚も買って帰る人もいるとか。浜本豆腐の仕事場におじやますと、丁度ご主人の浜本源太さんと妻ヨシエさんが2人仲良く油揚げを作っている真っ最中だつた。油揚げは一辺約10センチに三角形に切った豆腐を100度と80度の油釜で二度揚げして出来上がりしていく。「手間がかかるから、最近は作らない店が増えています」と源太さん。まずヨシエさんが100度の油に豆腐を入れ、たえず長い箸でひっくり返す。最初は何かふくらみ始めると、すかさず

まごまご！

島の味。

隣の80度釜へ移す。今度は源太さんが火箸でゆっくり豆腐をひとつくり返していく。みると表面が黄金色に、大きさも最初の倍近くになる。丁度いいところで油から上げ、目の前の棚で油を切る。ポイントは油の温度だそうで、源太さんは油の中の豆腐の変化を見ながらこまめに温度調節をする。釜のそばに寄つただけで熱気ムンムン。夏は朝の4時頃から昼過ぎまで、汗のかき通しだ。人気の油揚げは、手間と時間をかけ、何から何まで手作りで作られている。ありがた

表面はカリツと、噛めばふんわり豆腐の旨味。

みたらしの味じまん⑥  
久比の油揚げ





# 見たい! 知りたい! 伝えたい!

## 豊町の新しい観光マップが バージョンアップ!

私たちを  
がんばります!



「新しい地図は観光客に大変好評です」  
とマップを手に今崎館長。

### 御手洗女性会が復活しました。

この夏、10年近く活動をお休みしていた御手洗女性会が復活しました。復会記念イベントとして、7月9日御手洗会館（若胡子跡）で坂本長利・一人芝居「土佐源氏」の舞台を上演。「御手洗の町並みを保存しようといふ、地域の気運の高まりに刺激され、女性も何かそのお手伝いをしたいと今回の復会が実現して課題を乗り越えていきたい」と、会長の築山トヨコさんは町広報でも語つておられます。頼もしい御手洗女性の話題でした。



イベント当日はたくさんの観客が集まり、好評の内に幕が下りました。

かわいいイラストで町内のおもしろ探検スポットを紹介するイラストマップ「豊町ワクワク探検絵図」と「見たらいい町、御手洗マップ」どちらも各方面で大好評を得てきました。この度、その二つのマップが合体し、さらに御手洗の観光モデルコースや所要時間、島外からアクセス図をプラスし、より一層使いやすくて楽しいマップにバージョンアップしています。今まで同様、豊町役場産業課、大長港の他、潮待ち館で配布しています。



こんにちは。（突然のお便りで大変申し訳ございません。）初めてお便りさせていただきます。先日、海の日に念願の御手洗に上陸でき、半日島を散策させていただきました。私は現在23歳のOJですが、坂本龍馬を中心として歴史巡りに楽しみを感じ毎日を過ごしております。ですから、貴島のことを本で知った時、「必ず行かなくては」と思い、今回実現に至りました。私の第一の目的地は「金子邸」でしたが、図書館などで「大崎下島」を調べていくうちに、歴史的文化財が多く残っていることを知り、時間の許す限り私の知らない時代の中を歩くことにしました。海岸沿は勿論のこと、路地を一人歩いておりまして史跡巡りの充実感とは別に「心の洗濯」ができました感じがし、大感動の中家路になりました。そして早速私のホームページにてこの日の模様をレポートしましたら、歴史好きな仲間（H.P.）なので殆どはお会いしたことはありませんが）から「是非行きたいのに行き方を教えて」と言われ、東京からだとどういうルートが良いかと西条からだとどうだらうと悩んでおります。ですが、そうやって皆（歴史愛好家）が行ってみたいと言つてくれていてることに地元の者ではない私が一人喜んでおります。私としては観光化されず、今の情緒ある心安らぐ御手洗で在り続けて下さい」と思つています。私のように歴史を感じたいと思う者にとって貴島は最高の地です。どうぞこれからも「心の洗濯地」で在り続けて下さい。（広島市・五郡総理子）

●お便りありがとうございます。ぜひ、またお友達といらして下さいね。

お  
十  
よ  
リ

## えど まち や

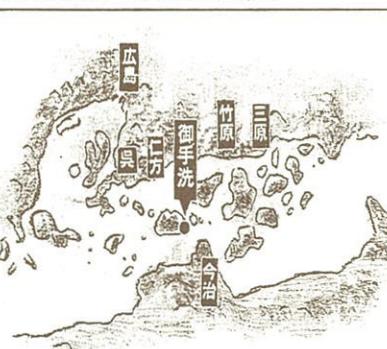
江戸の町並み



**MITARA**  
since 1666

寛文 6 年 (1666)	町屋敷割りを藩より許され、 人が建ちはじめる
正徳 3 年 (1713)	町年寄り (大長村の統轄下) が置かれる
宝暦 9 年 (1759)	常盤町を中心とした大火 (11 月)
文化 3 年 (1806)	伊能忠敬が御手洗を測量した (3 月 1 ~ 3 日)
5 年 (1808)	町庄屋が独自に置かれる (初代柴屋)
文政 9 年 (1826)	シーボルトが寄港する
11 年 (1828)	千砂子波止の築造 (11 ~ 12 年)
11 ~ 13 年 (1828 ~ 30)	住吉神社造営 (大阪 鴻池善右衛門寄進) ※千砂子波止の築造以後、 住吉町の埋立てが進んだ
嘉永 6 年 (1853)	吉田松陰が長崎行きの途中に立ち寄る
元治 1 年 (1864)	三条実美ら五卿が多田勘右衛門宅 (竹原屋) に奇遇する (7 月 22 日 ~ 24 日)
明治 12 年 (1879)	御手洗町が大長村より独立
昭和 31 年 (1956)	1 町 2 村合併して豊町となる
平成 6 年 (1994)	国選定 重要伝統的建造物群保存地区 となる

## 豊町(御手洗)への交通のご案内



- ◆今治⇒大長・高速艇で30分
  - ◆竹原⇒大長・高速艇で40分
  - ◆仁方⇒大長・高速艇で40分
  - ◆三原⇒大長・高速艇で1時間
  - ◆呉 ⇒大長・高速艇で1時間
  - ◆広島⇒大長・高速艇で1時間25分

(または) 高速バスと高速艇で約2時間

  - ◆広島空港⇒大長・<sup>タクシ</sup><sub>タクシ</sub>と高速艇で約1時間30分
  - ◇大長⇒御手洗…バスで3分 (または) 徒歩15分
  - ◇大長⇒久比…バスで約10分 (または) レンタサイクルで20分
  - ◇太長⇒油友…バスで10分 (または) レンタサイクルで25分

アビゲラント  
コ・ナ・

# 『レモン岸がん』 3本セットと58種類



レモン風味の  
本格三化  
羊かんばす

豊町は国産レモン発祥の地。町内で収穫された新鮮なレモンを使った風味ゆたかな本格派羊羹。さわやかな甘味が好評です。

■応募方法／ハガキに「レモン羊かん希望」と書いて、住所・  
■氏名・年齢・職業・電話番号、そして「みたらし通志」に対するご意見、ご感想をお書き添えの上、下記までお寄せ下さい。

抽選により、5名様にプレゼントいたします。

■あて先／〒734-0302 広島県豊田郡豊町御手洗  
豊町商工公会「みちらい通」プレハビリ

■締め切り／平成13年1月31日（当日消印有効）



苦胡子屋跡

A small, stylized illustration of a traditional building with a tiled roof and multiple eaves, enclosed in a rounded rectangular frame.

、観光案内(観光の関会社・ガイド申請等)

金潮社文庫・新書文庫

館・観光交流センター  
TEL FAX 084667-8070